

## 【2019年度】夏期語学研修 報告

研修先名①	Canterbury Christ Church University
国	イギリス
期間	2019年8月24日（土）～9月15日（土）
単位認定	学部によっては認められる。
参加者数	15名
<b>現地学習内容</b>	
<p>研修初日にテストを受け、レベル分けされたクラスで授業（週21時間×3週間）を受講。月曜日～金曜日に語学の授業があり、授業時間外や週末には、イギリスの文化を体験できる様々な課外活動（オプション）を実施。</p> <p>【授業内容の例】 英語でのプレゼンテーション、フォーマルレターの書き方、ドラマ・ロールプレイゲーム、DVDや新聞などを用いた課題等</p>	
<b>帰国後</b>	
<p>【必須】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・研修報告書の作成 ※参加者が作成した研修報告書は国際交流センターにて閲覧することができる。</li> <li>・TOEFL ITP®テストの受験。参加者平均405点</li> </ul>	

研修先名②	東国대학교
国	韓国
期間	2019年8月6日（火）～8月17日（土）
単位認定	学部によっては認められる。
参加者数	5名
<b>現地学習内容</b>	
<p>事前テストの結果によるレベル別クラスで受講する。授業はすべて韓国語のみで行われる。平日午前は韓国語授業、午後はテーマ講義または文化体験。1泊2日の修学旅行（江原道エリア）を実施。</p> <p>【授業内容の例】 テキストに沿った例文・単語学習、ペアワーク、文法を用いたスピーチなど。 テーマ講義は、僧侶による「美味しく健康な韓食について」、大手化粧品メーカー社員による「K-beauty産業の現状及びマーケティング」など。</p>	
<b>帰国後</b>	
<p>【必須】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・研修報告書の作成 ※参加者が作成した研修報告書は国際交流センターにて閲覧することができる。</li> <li>・韓国語試験の受験。参加者平均点59点（4級）</li> </ul>	

## 【2019年度】春期語学研修 報告

研修先名①	Univesity of Otago
国	ニュージーランド
期間	2020年2月22日（土）～3月22日（日）
単位認定	学部によっては認められる。
参加者数	11名
<b>現地学習内容</b>	
<p>月曜日～金曜日に、レベル別のクラスに分かれ授業を行い、平日の授業時間外や週末には課外活動に参加。※研修初日にクラス分けのテスト行う。</p> <p>授業では、Reading,Listening,Speaking, Writingの4技能を中心に学習した。</p> <p>【授業内容の例】 テキストを使用して行うペアワーク、英語でのプレゼンテーション、大学内の人への英語でのインタビュー、1週間に1回行うテスト等</p>	
<b>帰国後</b>	
<p>【必須】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>研修報告書の作成 ※参加者が作成した研修報告書は国際交流センターにて閲覧することができる。</li> </ul> <p>【任意】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>TOEFL ITP®テストの受験。</li> </ul>	

研修先名②	University of Guam
国	アメリカ
期間	2020年2月16日（日）～2月29日（土）
単位認定	学部によっては認められる。
参加者数	5名
<b>現地学習内容</b>	
<p>平日の午前中に語学の授業があり（曜日によっては午後も）、授業後の時間帯や週末には現地文化を体験できる様々なアクティビティや、グアム大学の学生（Conversation partner）との交流ができる時間が組まれている。</p> <p>【授業内容の例】 英語でのプレゼンテーション、ディスカッション、Conversation partnerとの会話の練習、Chamorro Village、Island Tour等様々なアクティビティ</p>	
<b>帰国後</b>	
<p>【必須】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>研修報告書の作成 ※参加者が作成した研修報告書は国際交流センターにて閲覧することができる。</li> </ul> <p>【任意】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>TOEFL ITP®テストの受験。</li> </ul>	

【全学的な海外研修プログラム】

## 【2019年度】夏期海外ボランティア 報告

プログラム名①	児童福祉
国	ベトナム
期間	夏期休暇期間中【2019年8月6日（火）～9月19日（木）】の2週間～4週間（期間・日程は各自で設定）
単位認定	なし
参加者数	（ハノイ）1名 （ホーチミン）2名
現地プログラム内容	
孤児や障がいを持った子どもたちのケアと交流を行う。具体的な活動内容は各研修先によって異なる。  【活動内容の例】 施設の子供たちとの交流（文字を書く練習をする子供の手伝い等）、食事の補助、入浴の補助、予防接種の手伝い等	
帰国後	
【必須】 ・研修報告書の作成 ※参加者が作成した研修報告書は国際交流センターにて閲覧することができる。	

プログラム名②	動物NPO活動支援
国	カナダ
期間	夏期休暇期間中【2019年8月6日（火）～9月19日（木）】の2週間～4週間（期間・日程は各自で設定）
単位認定	なし
参加者数	（バンクーバー）1名
現地プログラム内容	
動物保護団体の運営のお手伝い（檻、施設の清掃等）を行う。  【活動内容の例】 保護施設での猫のお世話 （猫たちが暮らしている場所の掃除、餌や水の交換、糞の処理等）	
帰国後	
【必須】 ・研修報告書の作成 ※参加者が作成した研修報告書は国際交流センターにて閲覧することができる。	

【全学的な海外研修プログラム】

## 【2019年度】夏期海外ボランティア 報告

プログラム名③	チャイルドケア
国	ニュージーランド
期間	夏期休暇期間中【2019年8月6日（火）～9月19日（木）】の2週間～4週間（期間・日程は各自で設定）
単位認定	なし
参加者数	（オークランド）1名
現地プログラム内容	
幼稚園スタッフのアシスタントとして、園児のお世話、交流を通して子どもの成長をサポートを行う。	
【活動内容の例】 園児たちとの交流（安全確保も兼ねる）、食事の準備、着替えの手伝い、喧嘩の仲裁、園児たちの要望の手伝い、遊具の片付け等	
帰国後	
【必須】 ・研修報告書の作成 ※参加者が作成した研修報告書は国際交流センターにて閲覧することができる。	

プログラム名④	環境保護
国	ニュージーランド
期間	夏期休暇期間中【2019年8月6日（火）～9月19日（木）】の2週間～4週間（期間・日程は各自で設定）
単位認定	なし
参加者数	（オークランド）3名
現地プログラム内容	
現地受入れ団体のリーダーの元で、チーム（最大10名程度）を組み、植林や生態系整備などの保護活動を行う。具体的な活動内容は各研修先によって異なる。	
【活動内容の例】 植物に付着している雑草や枯葉の除去、プランティング（穴を掘り、苗木を植えること）、植林、苗の手入れ、ビーチのごみ拾い等	
帰国後	
【必須】 ・研修報告書の作成 ※参加者が作成した研修報告書は国際交流センターにて閲覧することができる。	

【全学的な海外研修プログラム】

## 【2019年度】春期海外ボランティア 報告

プログラム名①	教師アシスタント
国	アメリカ
期間	春期休暇中【2020年1月31日（金）～3月24日（火）】の2週間～4週間（期間・日程は各自で設定）
単位認定	なし
参加者数	（ポートランド）1名
現地プログラム内容	
小学校の教師アシスタントとして、授業準備や補助を行う。  【活動内容の例】 授業の準備、生徒の補助、授業の付き添い、30分程度の授業実施	
帰国後	
【必須】 ・研修報告書の作成 ※参加者が作成した研修報告書は国際交流センターにて閲覧することができる。	

プログラム名②	環境保護
国	ニュージーランド
期間	春期休暇中【2020年1月31日（金）～3月24日（火）】の2週間～4週間（期間・日程は各自で設定）
単位認定	なし
参加者数	（オークランド）1名 （クライストチャーチ）1名
現地プログラム内容	
現地受入れ団体のリーダーの元で、チーム（最大10名程度）を組み、植林や生態系整備などの保護活動を行う。具体的な活動内容は各研修先によって異なる。  【活動内容の例】 草木の剪定、雑草・外来植物の除去、暖炉作成、植林等	
帰国後	
【必須】 ・研修報告書の作成 ※参加者が作成した研修報告書は国際交流センターにて閲覧することができる。	

【全学的な海外研修プログラム】

## 【2019年度】春期海外ボランティア 報告

プログラム名③	チャイルドケア
国	オーストラリア
期間	春期休暇中【2020年1月31日（金）～3月24日（火）】の 2週間～4週間（期間・日程は各自で設定）
単位認定	なし
参加者数	（シドニー）1名
現地プログラム内容	
幼稚園スタッフのアシスタントとして、園児のお世話、交流を通して子どもの成長をサポートを行う。	
【活動内容の例】 園児たちとの交流（安全確保も兼ねる）、食事の準備、着替えの手伝い、喧嘩の仲裁、園児たちの要望の手伝い、遊具の片付け等	
帰国後	
【必須】 ・研修報告書の作成 ※参加者が作成した研修報告書は国際交流センターにて閲覧することができる。	

プログラム名④	地域サポート
国	カナダ
期間	春期休暇中【2020年1月31日（金）～3月24日（火）】の 2週間～4週間（期間・日程は各自で設定）
単位認定	なし
参加者数	（バンクーバー）2名
現地プログラム内容	
フードバンクやリサイクルショップで、地域への貢献活動をする。具体的な活動内容は、研修先によって異なる。	
【活動内容の例】 フードバンクでの地域貢献（食品の整理、配給、分配、デリバリー等）、リサイクルショップでの地域貢献（寄付の預かり、商品の品出し・整理、案内等）	
帰国後	
【必須】 ・研修報告書の作成 ※参加者が作成した研修報告書は国際交流センターにて閲覧することができる。	

【全学的な海外研修プログラム】

## 【2019年度】春期海外ボランティア 報告

プログラム名⑤	日本語教師アシスタント
国	アメリカ
期間	春期休暇中【2020年1月31日（金）～3月24日（火）】の 2週間～4週間（期間・日程は各自で設定）
単位認定	なし
参加者数	（サンフランシスコ）1名
現地プログラム内容	
小学校の日本語教師アシスタントとして、日本語を使用した授業の補助や、日本文化に関する特別授業を行う。	
【活動内容の例】 授業アシスタント（国語、社会、道徳等）、工作の補助、特別授業の企画・実施等	
帰国後	
【必須】 ・研修報告書の作成 ※参加者が作成した研修報告書は国際交流センターにて閲覧することができる。	

プログラム名⑥	NPO活動支援
国	アメリカ
期間	春期休暇中【2020年1月31日（金）～3月24日（火）】の 2週間～4週間（期間・日程は各自で設定）
単位認定	なし
参加者数	（サンフランシスコ）1名
現地プログラム内容	
貧困層支援団体で地域社会への貢献をする。具体的な活動内容は研修先によって異なる。	
【活動内容の例】 低所得者支援（衣類・食料品の配給、食事の提供等）、食料のパッキング、清掃作業等	
帰国後	
【必須】 ・研修報告書の作成 ※参加者が作成した研修報告書は国際交流センターにて閲覧することができる。	

【全学的な海外研修プログラム】

## 【2019年度】夏期海外インターンシップ 報告

研修先名	EC English Sydney/Swars International
国	オーストラリア
期間	2019年8月16日（金）～9月15日（日）
単位認定	無し
参加者数	1名
<b>現地学習内容</b>	
初週に語学学校での英語学習を行い、残りの週は現地企業でのインターンシップ活動を行う。具体的な活動内容は、派遣先の企業によって異なる。	
【活動内容の例（外資系建築会社の場合）】 Excelを使用した資料作成、プロジェクトの会議参加、建設現場の視察等	
<b>帰国後</b>	
【必須】 ・研修報告書の作成 ※参加者が作成した研修報告書は国際交流センターにて閲覧することができる。	

## 【2019年度】春期海外インターンシップ 報告

研修先名	EC English Sydney/Vagabond Cruises
国	オーストラリア
期間	2020年2月13日（木）～3月16日（月）
単位認定	無し
参加者数	1名
<b>現地学習内容</b>	
初週に語学学校での英語学習を行い、残りの週は現地企業でのインターンシップ活動を行う。具体的な活動内容は、派遣先の企業によって異なる。	
【活動内容の例（外資系クルーズ会社の場合）】 Excelを使用した資料作成、広告作成、企画制作等	
<b>帰国後</b>	
【必須】 ・研修報告書の作成 ※参加者が作成した研修報告書は国際交流センターにて閲覧することができる。	



【全学的な海外研修プログラム】

## 【2019年度】夏期海外個人研修（語学学習） 報告

研修先名	Homerton College University of Cambridge
国	イギリス
期間	2019年8月11日（日）～8月31日（日）
単位認定	無し
参加者数	2名
<b>現地学習内容</b>	
<p>事前にテストを実施して、各々の英語力に適したレベル別英語クラスを受講。また、ディベートやプロジェクトワークの授業では、多角的な視点から、実践的な英語運用能力を高める。イブニングレクチャーでは、サイエンス・政治・ビジネス・教育・アート・文学・歴史・文化・キャリアプランニングなど、それぞれの分野の専門家であるホマートンカレッジの先生から特別講義を受ける。</p> <p>プログラムには、ロンドンとオックスフォードへの日帰り旅行も含まれている。</p>	
<b>帰国後</b>	
<p>【必須】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・研修報告書の作成</li></ul> <p>※参加者が作成した研修報告書は国際交流センターにて閲覧することができる。</p>	

【全学的な海外研修プログラム】

## 【2019年度】夏期海外個人研修（個人企画型） 報告

研修先名	Centro Italiano（語学学校）他
国	イタリア
期間	2019年8月15日（木）～9月16日（月）
単位認定	無し
参加者数	1名
<b>現地学習内容</b>	
午前は語学学校にて初級レベルのイタリア語を学習。午後は教会、城などの歴史的遺産の見学または南イタリア食文化についての調査を実施。ホームステイにてイタリア語会話の実践。	
<b>帰国後</b>	
【必須】 <ul style="list-style-type: none"><li>・研修報告書の作成 ※参加者が作成した研修報告書は国際交流センターにて閲覧することができる。</li><li>・研修報告会にて研修内容・成果の発表</li></ul>	

【全学的な海外研修プログラム】

## 【2019年度】春期海外個人研修（個人企画型） 報告

研修先名	Kaplan International（語学学校）他
国	カナダ
期間	2020年2月8日（土）～3月21日（土）
単位認定	無し
参加者数	1名
<b>現地学習内容</b>	
語学学校では国籍率に配慮したレベル別クラスにて英語学習。アクティビティにて観光地や人気スポットの訪問、市内イベントに参加するなど現地の文化や生活を体験した。また最終週には独自のアンケート調査を実施した。	
<b>帰国後</b>	
【必須】 <ul style="list-style-type: none"><li>・研修報告書の作成 ※参加者が作成した研修報告書は国際交流センターにて閲覧することができる。</li><li>・研修報告会にて研修内容・成果の発表</li></ul>	

【全学的な海外研修プログラム】

## 【2019年度】夏期文化研修 報告

研修先名	輔仁大学
国	台湾
期間	2019年8月6日（火）～8月20日（火）
単位認定	なし
参加者数	2名
<b>現地学習内容</b>	
平日に語学（中国語）の授業があり、授業時間外には台湾の文化を体験できる様々な課外活動（オプション）を実施。  【授業内容の例】 初級～中級の中国語の学習、発音と会話の練習など	
<b>帰国後</b>	
【必須】 ・研修報告書の作成 ※参加者が作成した研修報告書は国際交流センターにて閲覧することができる。	

【全学的な海外研修プログラム】

## 【2019年度】春期文化研修 報告

研修先名	Universidad de Alcalá · Alcalingua
国	スペイン
期間	2020年2月29日（土）～3月15日（日）
単位認定	なし
参加者数	2名
<b>現地学習内容</b>	
語学学習の基礎となる文法・作文・会話・発音の4つを基本として、スペイン語の総合的な運用能力を養う。滞在中は原則として午前中に語学授業があり、午後には文化体験プログラム（プラド美術館・ティッセン美術館・ソフィア美術館等観覧、スペイン料理の調理体験、フラメンコ鑑賞（体験可）、サッカー観戦、マドリッド・セゴビア・トレド散策等）をオプションにて実施。	
<b>帰国後</b>	
【必須】 ・研修報告書の作成 ※参加者が作成した研修報告書は国際交流センターにて閲覧することができる。	

## 【2019年度】語学留学 報告

研修先名①	University of Victoria
国	カナダ
期間	2019年3月2日(土)～7月6日(土)
単位認定	学部によっては認められる。
参加者数	1名
<b>現地学習内容</b>	
<p>約4か月間の間に2つのコース（Monthly English,ELPI）を履修する。Monthly Englishでは、4・5人のグループワークを主に行い、基本的な日常会話やイディオムを学ぶ。また、ELPIでReading,Listening,Speaking, Writingの4技能を中心に学習する。いずれのコースも初日にクラス分けのテストを行い、クラス別で実施する。その他にもいくつかの選択授業を選択することができる。</p> <p>【授業内容の例】 英語でのプレゼンテーション（紹介したい英語や現地の建造物について）</p>	
<b>帰国後</b>	
<p>【必須】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 留学報告書の作成 ※参加者が作成した留学報告書は国際交流センターにて閲覧することができる。</li> <li>・ 留学報告会にて留学内容・成果の発表</li> <li>・ TOEFL ITP®テストの受験。（渡航前と比較して10点アップ）</li> </ul>	
研修先名②	University of Southern Maine
国	アメリカ
期間	2019年8月27日(火)～12月23日(月)
単位認定	学部によっては認められる。
参加者数	1名
<b>現地学習内容</b>	
<p>英語の4分野(リーディング、ライティング、スピーキング、文法)の授業を受講。授業内ではプレゼンテーションも多く、難易度高め。週末は自由行動。 現地の学生とのルームシェアによる寮生活から学ぶことも多い。 大学内の日本人留学生は本人のみ。</p>	
<b>帰国後</b>	
<p>【必須】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 留学報告書の作成 ※参加者が作成した留学報告書は国際交流センターにて閲覧することができる。</li> <li>・ 留学報告会にて留学内容・成果の発表</li> <li>・ TOEFL ITP®テストの受験。</li> </ul> <p>※新型コロナウイルスの影響で今回は受験できていない。</p>	

## 【2019年度】語学留学 報告

研修先名③	University of Calgary
国	カナダ
期間	2019年9月14日（土）～3月23日（月）
単位認定	学部によっては認められる。
参加者数	1名
<b>現地学習内容</b>	
<p>文法、リーディング&amp;ライティング、スピーキング&amp;リスニングの3つの授業を受講。3つのクラスともそれぞれレベルが6段階に分けられている。</p> <p>文法の授業では英文の構造について学ぶことができ、文の正しい組み立て方を再確認できる。リーディング&amp;ライティングのクラスでは正しい形式での文章の組み立て方について学ぶ。スピーキング&amp;リスニングの授業では英語で話す機会を多く与えられる。</p> <p>週末は、自由行動となり、小旅行など課外授業も充実している。</p>	
<b>帰国後</b>	
<p>【必須】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 留学報告書の作成 ※参加者が作成した留学報告書は国際交流センターにて閲覧することができる。</li><li>・ 留学報告会にて留学内容・成果の発表</li><li>・ TOEFL ITP®テストの受験。</li></ul> <p>※新型コロナウイルスの影響で今回は受験できていない。</p>	

【経済学部独自のプログラム】

## 【2019年度】経済学部夏期研修プログラム 報告

研修先名	University of California, Riverside
国	アメリカ
期間	2019年9月13日～18日
単位認定	あり
参加者数	16名
<b>現地学習内容</b>	
<p>「聞く」「読む」「書く」「話す」の英語4技能の強化とコミュニケーション力を高める授業に加え、経済学やビジネスに関する講義（「アメリカの経済システム」シリーズ）を受講する。また、地元の企業や工場（Amazon配送センター、Wick's 地ビール工場等）を見学して実地でアメリカ経済を学ぶ。週末にはディズニーランドやユニバーサルスタジオなどの現地観光も行う。</p>	
<b>帰国後</b>	
<p>報告会を開催し、成果を発表（プレゼンテーション形式）。</p>	

【社会福祉学部の独自プログラム】

## 【2019年度】海外社会福祉研修 報告

研修先名	新羅大学校 社会福祉学科
国	韓国
期間	2019年8月6日（火）～8月9日（金）
単位認定	あり
参加者数	18名
現地学習内容	
協定関係にある新羅大学校社会福祉学科を訪問し、韓国の福祉事情等についてレクチャーを受けるとともに、先方の教員・学生との交流の機会を持った。また、釜山市内の高齢者施設・地域福祉施設・青少年福祉施設・幼稚園等の視察研修を行った。	
帰国後	
帰国報告会において担当グループ毎に視察先施設についての視察結果を口頭で報告するとともに、各グループおよび個人で作成した研修報告書を学部の海外交流委員会が編集し、「2019年度 海外社会福祉研修報告書」としてまとめた。	